

**たった1語から
親子英会話ができる！
1単語フレーズ100**

**英語が苦手！
記憶できない！**

**そんなママでも
大丈夫♡**



はじめに



私：「Morning♡」

娘（Ojojo）：「Morning♡」

これ一言で、あさから親子幸せ♡



Ojojo、朝日を見て

「うわあ、gorgeous」と。

（日本語のゴージャスとは
意味が異なりますが、

「わあきれい♡」と
いう意味です。）



Ojojo, 手作りお面で鬼になり、

できる限り低い（だけど高い笑）
声で

「Hello～～」

私も「Hello♡」



ママのエプロンをきて
お手伝いしたくて、

Ojojo、「Please♡」
=やらせて♡

私も、「Please♡」
=よろしくお願いします



子供の謎・あるある??

なぜあなたはダンボールで
本を読むの?

素朴な疑問だよ・・・。

Why??

< 1 語フレーズを実際に使っている方々の感想 >

- ・ 我が家ではPerfect!をよく使います。伝えるだけで子供がにんまりします。
- ・ Oops!がお気に入り。音が好きなのか、しょっちゅう言ってて可愛いです♡
- ・ マキ先生のアットホームソングスの影響か
我が家はWonderful, Powerful, Beautiful!と”ful” 3 連発が好きですよ。かなり面白いです。
- ・ うちのYe～s? Nooooo♡ Ye～s? Nooooo♡の流れが好きみたいで、ここから英語が好きになりました。
なんでもNoになっちゃいますけどね笑
- ・ 鬼ごっこしながらWait～! って言ったら、Waitしない～って笑って走って言った時は感動しました。
- ・ うちの子はPlease♡のおねだりが上手です。プリージュですが笑
- ・ 2歳になりたての娘がママcuteって言って♡と言われたとき幸せでした。英語ダヨーーーーーって伝えちゃいました！
(すでに英語大っ嫌いだった娘です)
- ・ 痛くないのにOuch!が好きなよう・・・。動作までつけて楽しんでいます。
- ・ BINGO! をやたら使いたがります。子供はこうやって無意識にリピートしまくって覚えるのでしょうか。
- ・ Unbelievableがまだ言えずに、「アンビーボボウ」みたいなのが可愛くて仕方ありません。一緒に練習します。

その他多数



英語で楽しむってこんな感じ♡



この「adorable」1つで「可愛い」って伝わる♡

このテキストをご覧の皆さまに重要なお知らせです。

- ・こんなに楽しそうに日常生活に英語を取り入れたい！
- ・こんな風に、親子の会話を楽しみたい！
- ・今回学べる1単語フレーズからスタートして、
もっと子供との（英）会話を増やしてみたい！
- ・文法英語だけじゃなくて、こういう自然な会話を
親子で学ぶことで、子どもたちに英語を
好きになってもらいたい！

このように感じてくださった方のために、

今回だけ特別のプレゼントをご用意しました。

<スペシャル特典のご案内>

この無料テキストをお手にとってくださった皆様へ
個別相談のご案内

これならやれそう！という
イメージが湧いてきた！

さあ、何から始めたらいいか **もっと知りたい**。

継続するためにできることを **具体化したい**。

まだ子どもが小さいけど
この1語から、**もっと会話を広げていきたい！**

100語のサンプルフレーズがあって
ここをきっかけとして **スタートしたい！**

そんな方はぜひ今回のスペシャル特典
"アットホーム留学個別相談"にお越しください。

注：各家庭、家の環境、会話の内容、
英語のレベル等異なるため、

グループコンサルやセミナーは行っておりません。

今から自宅で！親子で！

**“親子の日常会話”だけで子どもたちの
英語力が伸びる「方法」がわかる！**

アットホーム留学個別相談



子どもたちの
ミライのために
親子で英語を
取り入れたい方へ。

E F G H

アットホーム留学個別相談（60分）24,600円 **無料**

条件

- ・”親子で（英）会話を！楽しく！”取り入れたいと思っている方
- ・横浜市での**対面**個別相談に**お一人**で来れる方
- ・サンシャインマキによる個別相談に限定□
- ・残枠のある時に限ります。

個別相談をオススメできない方

親子の会話を通じて、親子の愛や絆を
育んでいくことを目的としていますので

- 子どもたちが学べばいい
- 受験や就職で頻出のものだけ学べばいい

というお考えの方には私が適任ではないと思います。
個別相談もご遠慮いただければ幸いです。

↓↓個別相談の詳細はこちら↓↓

<https://at-home-english.com/counseling?100pdf>

注：プリントアウトされた方へ
本無料テキストをお送りした際のメール内にも
個別相談の詳細リンクが貼ってあります。

Hello!

アットホーム留学プロデューサー
サンシャインマキです。

「ママみたいになりたい」

娘のこの言葉で、人生が変わりました！



アットホーム留学は、

マキが実際の子育てにおいて

「やさしいところ」を持った、

「感性が豊か」で、

「英語が好きな」子に育ててほしい。

という願いを込めて、娘へ声かけをした時の
反応等の**記録**が元になってできたものです。

シングルマザーだったこともあり、
娘との**かけがえのない時間**を
できるだけ多く、楽しく
過ごすためでもありました。



「英語」って勉強ではなくって
おもしろく、たのしく
親子で自然と話せる
コミュニケーションのツールだと
思っています。

だからこそ、楽しい会話が生まれるための
「環境」と「こころ」を
大事にしてきました。

学校で学ぶ、文法バッチリの英語ではなくって、

心から届けることで伝わる英語を
ママ・パパが子どもたちに
教えてあげられたら

「英語力」も「表現力」もある
子供たちが育つと思います。

私自身が、一人で子育てしていて
「忙」しくしたくない！
（心を亡くしたくない！）

という思いで

親子と一緒に、特別な時間ではなく
普段のくらしの中で

毎日がワクワク、笑顔で楽しくなれる
学びたくなる、やさしい気持ちになる

環境を常に整えてきました。



だから、私もいつもニコニコ幸せですし、
娘は、笑顔が綺麗でやさしくて、

めちゃくちゃおもしろい個性をもつ、
英語が好きな子供に育っています。

(好き≡できる)



(アットホームソングス「カレンダーの歌」より)

リアルな子育ての記録から生まれた

子育てに使える英会話。

心に響く英会話。

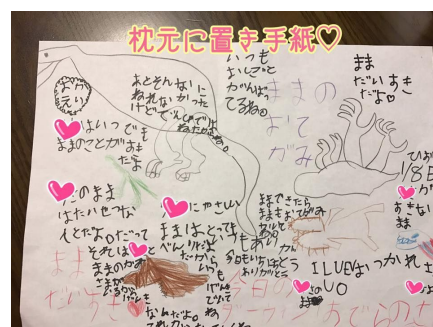
生活に密着した英会話。

日々娘と共にかげがえのない時間をすごしながら

自分の子育ての貴重な記録を

アットホーム留学という形で

お届けしております。



繰り返しになりますが、

とにかく英語は、楽しむもの。
英語は、会話！

と思っています。

今まで、英語は

「教科」だった。
テストや受験の「科目」だった。
就職のための「アイテム」だった。

それで苦しんだり、苦手意識をもったり、
嫌いになってしまった大人が
どれほど多いことか。

しかも、勉強はしてきたから
点数として「英語」ができたとしても、

実際会話ができない
自信がない

という人も何人も見てきました。

英語「教育」は急速に変化しています。

私たちが経験した以上に

「苦手」「嫌い」

という思いを持ってしまいそうな
流れの中で

苦手、嫌いと言って逃げられないほどに
「必須」になってきます。

「必須」・・・とか、
超重たい・・・汗汗



同じ想いを子どもたちにさせるより
英語は会話なんだから、

楽しく会話しながら学んで欲しい！

日本語を学んでいくのと同じ♡

だからこそ、

学校とか塾とか、

暗記で英語を学ぶ形じゃなくて
点数で判断するんじゃなくて

自宅で、ママ・パパと一緒に
楽しい！面白い！自然！な形で

英語が常に学べる環境を整えていきたい！

そう思って2014年スタートしたのが
アットホーム留学です。

現在、大きくわけて**3つ**のコンテンツを
ご提供しております。

4400名以上の読者様にご愛読いただいている

”子育て×感性×英語！

英語が縁遠い存在から、身近ですぐに使えるものに！”

「365日無料音声メルマガ
1日3分スマホで学ぶ『感性を磨く子育て英会話』」



(実際に届くメルマガはこんな感じです。)

そのメルマガの内容をもっと使いやすく
もっと身近に、実際に親子で学べるようにお届けしている

”親子の日常会話で子どもたちの英語力が上がる”

「アットホーム留学つうしんこうざ」

(2018年4月に3年目を迎えます)



(親子で楽しむ英会話)



(親子で楽しく発音【phonics】)

通信講座ではなくて、通「心」「考」座を目指して、
こうざ生限定のFacebook非公開ページ「TALKスペース」や、
実際にマキ、こうざ生と交流ができる「アットホームサロン」も開催！



(こうざ生同士でアイデア&
情報共有できる場所)



(実際に会えて学べる場所)

そして、つうしんこうざからさらに進化した、

ママ・パパのしつもん・声かけ次第で
 子どもの英語力が上がる！
 親子の会話を通じて
 子どもたちが自発的に英語を学ぶようになる
 「きっかけ」となるしつもん力を磨ける

”ママ・パパとの会話次第で、自宅で子どもたちの英語力が上がる！”

「しつもん力セミナー」

【来年第6期5月～】



(実際のセミナーの様子がこちら)

「アイデアカセミナー」

【来年第3期5月～】



(実際のセミナーの様子がこちら)

ただやみくもに英語を学ぶ、学ばせる

のではなくって、

親子の絆を深めながら

「楽しい英語の会話、心が通う英語の会話」

を通じて、英語って好きになれる！

楽しめる！学んでいける！

というやり方があることを

知っていただき、触れていただきたい。

そのような想いをもって、

今回この無料テキストを作成しました。

ぜひ、今日からまず一步。

1語からスタートしていただけたら幸いです。



「数ある英語の勉強方法から出会えた！これだ！って思いました！」



「英語を通して子どもと成長する自分が楽しみです♡」

アットホーム留学プロデューサー サンシャインマキ

<目次>

はじめに	P 1
第 1 章	
（１） なぜ「親子」にこだわっているのか？	P 2 4
（２） なぜ今回「１語」にこだわったのか？	P 2 8
第 2 章 今回のテキスト＆動画の活用方法	P 3 6
スペシャル特典のご案内	P 4 0
あとがき	
別冊	
たった１語から親子英会話ができる！１単語フレーズ１００	P 4 6
（１） イントネーションで意味が変わる頻出「ひとこと」フレーズ	
（２） １語だけど会話が膨らむ！パワフルな「しつもん」フレーズ	
（３） とっさに伝えたい♡仕草や動作への「声かけ」フレーズ	
（４） 五感フルに感じて表現してほしい♡「感覚」に関するフレーズ	
（５） ときどき、いつも・・・。簡単に伝える「頻度」のフレーズ	
（６） ほかにも♡今から使える「ひとこと」フレーズ	

<第1章>

(1) なぜ「親子」にこだわっているのか？

アットホーム留学は、ただ単に英語を
勉強したり
教科としてとらえたり
「一時」学ぶものとしてとらえてなくて

もっともっと身近に

親子の会話、親子のコミュニケーションの一部として
とらえています。

だって・・・

- ・ 子供の一番の見本だから。
- ・ 子供が言葉の表現や癖を学ぶから。
- ・ 子供たちが一番安心できる相手に、
一番安心できる場所が家だから。
- ・ 子供のことを誰よりも理解して伸ばしてあげられるから。
- ・ 子供たちの興味を誰よりも知っているから。

そして何より・・・

親子が（英語で）会話することで、
親子の絆が深まっていくから。



だからといって、ママ・パパが英語を
「教える」んじゃなくて、

子供たちと同じ目線で

「一緒に楽しく取り入れる」という
空間をつくったり、
気持ちを伝えたりしてもらいたいんです。

これから絶対必要だから！
やれば将来絶対活かせるから！
ママ・パパが英語で苦労したから・・・！

こんな理由は子供たちには伝わらないし、
プレッシャーを与えてしまいます。



(英語やだ・・・)

「ママ・パパと会話できるから」英語話したい！
「ママ・パパが楽しそうだから」英語やってみたい！
話したいこといっぱいあるから英語で伝えてみたい！



(Hey♡)

子供たちが、自ら英語を話してみたい！という
環境を作ってあげることが

ママ・パパにしかできないからこそ、

「親子」で取り入れていただくことが
必要不可欠なんです。



（２） なぜ今回「１語」にこだわったのか？

大きな理由はたった１つ。

もっと簡単に英語を取り入れてもらいたい、
身近に英語を感じてもらいたいから。

だけどこの背景には、２つの大きな想いが
込められています。

① 英語を話すのが恥ずかしくない日本社会を作りたい。

OK!とかYes!とかNo!とかだって英語で、
自然と使ってるのに、

外出先で「Look♡」と言ったら

周りの人から

「何あの人・・・英語やってる・・・」って
思われる。

「Oops!」と言っただけで
チラッと見られる・・

これでは、英語は使いにくい・・



（英語話すってそんなに不自然？）

一生懸命英語を勉強して
外出先で使ってみようと思った子どもが
いきなり噂の標的になっちゃったら
意欲も削がれます・・・

一生懸命英語を取り入れようとしているママも
変な目で見られたら、辛くなります・・・

わかります。私も日常茶飯事ですから・・。

だったら、

こういう英語がOK！とかYes!くらい

普通に使われる社会を作ってしまいたい！



(Funny♡)

一人で作るのは難しいかもだけど

これからの社会、

2020年東京オリンピックに向けて
日常的に英語を使うことも多くなるし

実際のオリンピック期間には
街中で英語が飛び交うことも当たり前に
なるからこそ

今から社会を変えていきたいと思いませんか？

②今英語が「苦手」なママ・パパにも取り入れてもらいたいから！

①も読んでいただき、
社会は変えられたらいいな・・・と思ってくださったら
嬉しいです、だけど次の難題が・・・

そう、ママ・パパが

英語に苦手意識を持っている・・・。

今まで英会話講師として、
500人以上を「個別に」みてきて、

英語に苦手意識を持つ理由として挙がる上位が

- ・長い！
- ・使いこなせない！
- ・暗記しないと話せない！
- ・とっさに出てこない！
- ・間違えること心配して話せない！

ママ・パパとなると、これに加えて

- ・子どもとの会話で使えるイメージがわからない
- ・子どもに笑われるのが嫌
- ・親からより学校とか塾で学んでくれれば・
- ・発音悪いから心配・



(英語どうしよう・)

そして、不安が不安を呼び・

- ・わたしの子どもだし、家では覚えられない
- ・うちの子どもには、どうせ英語はまだ早い
- ・わたしの英語で嫌いになっちゃったりするかもしれない・

と（実は決めつけてしまうことになるのですが）
よかれと思って、予防線を張って
会話に取り入れることもしなくなる。

やたら「できない理由」を並べ始めて
会話に取り入れることもなくなる・・・

だけど・・・

もし、1語だったら？？？



すでに、自然と

OKも言えるでしょう？

Yesも！

Hi！も！

Morning! も。

2語の Thank you！だって使ってる。

もっともっとハードルさげて

1語でも英会話ってできるんです！



子どもと英語で1語でも会話するだけで
子どもたちが英語に触れられる機会が
増えるし、

子どもたちも、真似て使ってみやすくなります。

今回は、それを知っていただきたくて

１００フレーズ選んでみました。

これ、ほとんど私が娘と実際に会話して
記録していったものだから

とにかく子育てでよく使えます！



１００以上あるのに、
すべて「会話」になるのであれば

今から、取り入れてみたくありませんか？

＜第2章＞

＜テキストと動画の活用方法＞

ここ、大事なステップです！！

- 1 テキスト別冊部分をプリントアウト、またはスマホ＆PCに保存
- 2 テキストを見ながら、一度親子で一緒に動画を見る。
（たった1語でもイントネーション＆声＆表情で
言葉の意味＆伝わり方がガラッと変わります！）



- 3 シミュレーション開始！
「我が家」ではClear？ってどんなタイミングで
使うかな・・・とイメージしてみる。
- 4 実際に使ってみる。

5 できれば、使った日、タイミング、子供の反応を記録する。



(実はこの記録がとっても大事です)

6 次はこれ！と決めた表現は、3-5を繰り返す。

7 イントネーション、表情、声・・・わからなくなったら・・・
動画にもう一度戻ってください！



8 とっさに英語がでてくるには、まずは
なんども使って慣れるのみ！ Please enjoy!!

※ ネット上には「ビジネス」用とか「日常会話」用の
1語フレーズがありますが、
このテキストは

ここにしかない！「子育て英会話」用です！

ヒント：今回すべて日本語はひらがなにしました。
もし、お子様がすでに「もじ」を読めるなら、
一緒に読んでみても楽しいですよ。

英語の「もじ」にも興味もってくれたり、
フレーズを学んでいる時間も、

大切なおやこの時間につながりますよ♡



<ご利用にあたってのお願い>

ダウンロードして満足！
読んで満足！
聞いて満足！

では、終わらさないでください。

これを「実際の親子の会話に」
毎日使ってみてください。

それをするかしないかで、

これからの子どもたちの

英語への「関わり方」「意識」「捉え方」

全てが変わってきます。

TOEIC満点でも、英検1級でも、
英語を教える仕事をしていたとしても

子育て英会話は全く別物です！

ぜひ、相手思い（子どもの立場にも立って）になって
1、2語で伝える、そして伝わる楽しさを
教えてあげてください♡

＜スペシャル特典のご案内＞

この無料テキストをお手にとってくださった皆様へ
個別相談のご案内

これならやれそう！という
イメージが湧いてきた！

さあ、何から始めたらいいか **もっと知りたい。**

継続するためにできることを **具体化したい。**

まだ子どもが小さいけど
この1語から、 **もっと会話を広げていきたい！**

100語のサンプルフレーズがあって
ここをきっかけとして **スタートしたい！**

そんな方はぜひ今回のスペシャル特典
"アットホーム留学個別相談"にお越しください。

注：各家庭、家の環境、会話の内容、
英語のレベル等異なるため、

グループコンサルやセミナーは行っておりません。

今から自宅で！親子で！

**“親子の日常会話”だけで子どもたちの
英語力が伸びる「方法」がわかる！**

アットホーム留学個別相談



子どもたちの
ミライのために
親子で英語を
取り入れたい方へ。

E F G H

アットホーム留学個別相談（60分）24,600円 **無料**

条件

- ・ “親子で（英）会話を！楽しく！”取り入れたいと思っている方
- ・ 横浜市での対面個別相談に**お一人**で来れる方
- ・ サンシャインマキによる個別相談に限定□
- ・ 残枠のある時に限ります。

個別相談をオススメできない方

親子の会話を通じて、親子の愛や絆を
育んでいくことを目的としていますので

- 子どもたちが学べばいい
- 受験や就職で頻出のものだけ学べばいい

というお考えの方には私が適任ではないと思います。
個別相談もご遠慮いただければ幸いです。

↓↓個別相談の詳細はこちら↓↓

<https://at-home-english.com/counseling?100pdf>

注：プリントアウトされた方へ
本無料テキストをお送りした際のメール内にも
個別相談の詳細リンクが貼ってあります。

あとがき

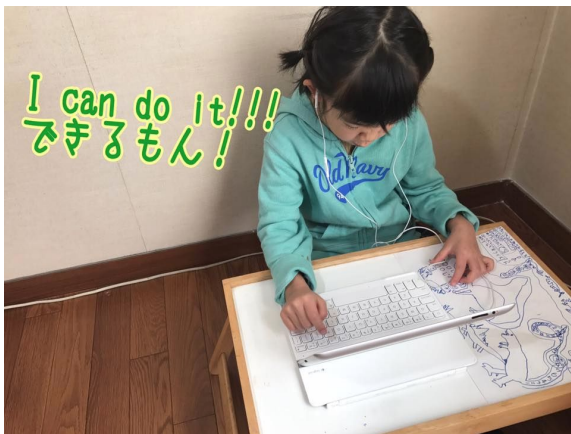
マキ親子の会話の記録が、
一人でも多くの家族に、

英語の楽しさと、
家族の会話の楽しさを
お届けできたら嬉しいです。

今回私のなかで、テキストのテーマは

「できると信じる、勇気を出す、変えてみる」

なんです。



子どもたちとぜひ、会話をしながら
どんなことに興味もつかな・ ・
何がいま好きなのかな・ ・

などいっぱい子どもの「心」とも
コミュニケーションをとっていただき、

これからの英語のあり方を、
そして今この時から、
親子のあり方を

変えれると信じて、
勇気を出して、

変えてみてもらいたいな・・・と。

そう願っています。



たった1語から親子英会話ができる！ 1単語フレーズ100

著者 アットホーム留学プロデューサー
神谷真綺（マキ）

2018年6月修正

主要営業所 〒140-0001 東京都品川区北品川1-9-7 トップルーム品川1015

main@at-home-study.com

(販売・ライセンスについてのお問合せ)

(c)本テキスト、および収録されているコンテンツは、著作権、知的財産権によって保護されていることはもちろんですが、購入・ダウンロードされたあなた自身のために役立てる用途に限定して提供しております。テキストに含まれているコンテンツを、その一部でも、書面による許可(ライセンス)なく複製、改変するなどして、またあらゆるデータ蓄積手段により複製し、オークションやインターネット上だけでなく、転売、転載、配布等、いかなる手段においても、一般に提供することを禁止します。



まずは、動画をご覧ください。



https://youtu.be/SgteKfr0N_U

2 1 分間の動画を、7 歳の娘Ojojo撮影しました。（撮影当時 6 歳）

- ・ 動画だけを子どもたちと見て、真似したり、
- ・ 動画とテキストを連動させながら、子どもたちと学びあったり、

いろいろな形で取り入れてみてください。

こんなに子どもも発音できるんだ。

こんなに楽しいんだ！

を感じていただければと思います。

(1) イントネーションで意味が変わる頻出「一言」フレーズ

(注：すべてアルファベット順に並べています)

同じ単語でも、全く意味が違ったり、これ一つだけで
親子の会話が成立することもある！！

Clear? わかった？ Clear! わかった♡ なんて♡



Clear! わかった！

Clear? わかった？

Deal! これでオッケー！そうしよう！

Deal? これできめていい？

Done! おわった！

Done? おわった？

No いえ、だめだよ、ちがうよ。

No? ちがうの？

No? だめなの～？



OK オーケー

OK? だめ？じゅんびできた？

Please おねがいします

Please!! それはやだ——！ おねが——い！

Please? おねがい・・・は？



Really. (はんぶんうたがった感じで) ヘーそうなんだー。

Really. ほんとうに。

Really? ほんと？

Seriously. マジですよ。

Seriously? マ〜ジで？

Sorry ごめんなさい、ごめんね。しつれい！

Sorry? いまなんていった？

Sure そうだね

Sure? ほんと？

Yeah ! うん♡

Yeah? ホント？



Yes はい

Yes? なに？

（２）１語、されどパワフルな「しつもん」の英語フレーズ

試験問題とかをみてても思いますが、冒頭のこの５Ｗ１Ｈを
どれだけ「聞こえて」「理解」できるかが鍵となります。
ここがわからない、聞こえないと、問題も解けません。

日常会話においても、この部分がわからない＝
答えられない、につながるからこそ、

常日頃からこの５Ｗ１Ｈには触れられる機会を
作ってあげましょう！



What? なぁに?

When? いつ?

Where? どこ?



Who? だあれ?

Why? なぜ?

How? どうやって?

注：「What」これは語尾が上がることも！そうすると
意味も変わってくるので要注意！

（３）とっさに伝えたい♡仕草や動作への「声かけ」フレーズ

目の前で起こったこと、感じたことを英語で伝えてあげると
それだけで、体験体感とリンクできて
覚えやすいんです。

はじめは、英語→日本語で両方伝えてあげて、
慣れてきたら、英語だけでやってみてくださいね！
理解していると思いますし、使えるようになっているかも♡



Achoo! ハックション！



Adorable かわいい！
(発音少し難しいので、動画確認してくださいね♡)

Amazing すごーい！

Awesome わあ、すごーいね！
(発音少し難しいので、動画確認してくださいね♡)

Cool カッコいい！

Cute かわいい♡



Excellent よくやったね！

Exciting いいねー！ たのしいねー！

Fun たのしそう！

Good いいね！



Great いいねいいね！

Interesting おもしろい！

Lovely かわいい/いいね！



Nice いいね！

Perfect! かんぺき♡

Pretty かわいい、かわいらしい

Super すっごい！

Sweet かわいい！ステキ♡

Unbelievable! しんじられなーい！

Help たすけて～

Hurry いそいで～



Run はしって～

Stop とまって～



Terrific! すごーい

(発音少し難しいので、動画確認してくださいね♡)

Wait まって～



（４）五感フルに感じて表現してほしい♡「感覚」に関するフレーズ

五感を意識して生活するって実はとても大事で、

（３）とっさに伝えたい♡仕草や動作への「声かけ」フレーズと同様、
今、感じていることと言葉がリンクするので覚えやすいです。

冷たい！だけでもいろいろ種類があり、

今日はどんなかな・・・なんて感じながら英語を取り入れるだけでも
楽しいと思いますよ。



Cold つめたい！さむい！



Cool ちょっとつめたい、はださむい！

Delicious おいし～



Freezing さむ————い

Heavy おもい！



Hot あつい/からい

Light かるいねー

Ouch いったーい！（ぶつかった時とか）

Warm あったかい

Yuck おいしくなーい



Yummy おいしい♡

（５）ときどき、いつも・・・。簡単に伝える「頻度」のフレーズ

日本語でも「絶対！」とか「もう一回！」とか、
結構使っていませんか？

日本語で結構使うもの＝英語で学べばすぐに覚えられる♡
私はそう信じています。



Again? もういっかい？



Absolutely ほんとだよ！ぜったいだよ（100%）

Definitely! ぜったいにね！かくじつにね！

Exactly! まさに！せいかーい！

Maybe もしかすると かもね・・・ たぶんね。

Never ぜーったいない！



Probably おそらくね、たぶんね。

Sometimes ときどきはね。

注：oftenとかも頻度を表しますが
この言葉だけで会話をしたり
あんまり子育てで使いません。



(6) ほかにも♡今から使える「ひとこと」フレーズ

ここに登場するものは、様々な場面でよく使えるもの。
ぜひ、1日1つずつでもいいので、取り入れてみてください。

これを日本中の人を使うだけでも、外出先で
「英語を話したらヒソヒソされる・・・」ことはなくなるかも！



Aha! なるほど！



Almost! おいしい！

Bingo! その通り！

Hi! こんにちは！

Later! またね、あとでね！



Morning! おはよう♡

Nothing ありません、なんでもないよ

Oh オー

Oops! おっと！

Ready? じゅんびいい?



Right! そうだね !

Thanks ありがとう

Understand? わかった?



Understood わかった。

Uh-huh うん。

Whenever. いつでもいいよ。

Wow! ワオ

Yup. うん。



注：Whatever は「なんでもいい」という意味ですが
使うときは要注意！

日本語の「なんでもいいよ」以上に
「どうでもいい」という意味が強くなります。

そうとは知らず以前Whateverと言ったら
相手をひどく怒らせてしまった経緯があります。

You can eat whatever you like. など
「好きなものはなんでも・・・」という表現で使うときは大丈夫です。

